

ゆめつばき

北海道手稲養護学校
学校便り 第212号
令和8年4月17日(金)
発行者：校長 鴻江 康人

令和8年度の学校経営について

校長 鴻江 康人

本校は、特例通学生・訪問教育学級生および北海道立子ども総合医療・療育センターに入院し、治療を受けながら学びを続ける子どもたちを対象とした幼稚部から高等部までの子ども達が通学する特別支援学校です。

とりわけ近年の医療の進歩により、入院期間が1ヶ月以内と短期化する傾向にあります。短期間で地元の学校に戻り、障害の有無にかかわらず共に学ぶ「インクルーシブ教育」の環境で過ごすことは、互いを尊重し合う心を育む大切な機会となります。

今年度の学校経営の重点目標は、「子ども一人一人の主体的・対話的で深い学びを支えるデジタル学習基盤の効果的活用」です。GIGAスクール構想で整備された端末や通信環境を単なる文房具としてだけでなく、自ら考え、他者とつながるための強力なツールとして活用します。入院という制約のある環境下でも、デジタル学習基盤を効果的に用いることで個々の状況に合わせた最適な学びを提供し、子どもたちが「自ら学び、考え、表現する」喜びを実感できる環境を整えてまいります。

また、今年度の指導の重点キーワードを「情報活用能力の育成」としました。身体的な制限や短期間の在籍であっても、ICTを使いこなし情報を適切に選択・発信する力は、将来の社会参画において欠かせない「生きる力」となります。日々の授業でデジタル機器を活用したコミュニケーションや表現活動を取り入れ、「わかった」「できた」「もっとやってみたい」というわくわくする学びの体験を通し、一人一人の可能性を最大限に引き出したいと考えています。経営面でのキーワードは「公務DX化、持続可能な組織づくり」です。教職員の事務負担を軽減し、教育の本質である「子どもと向き合う時間」を確保するため、デジタル技術による業務効率化を推進します。あわせて関係機関との情報共有を円滑にすることで、地元の学校へのスムーズな引き継ぎと連携指導を充実させます。教職員がやりがいを持って指導に当たれる持続可能な組織を目指すことが、質の高い教育の提供につながると確信しております。保護者の皆様、関係者の皆様と連携し、地域共生社会の拠点として歩んでまいります。

引き続き、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

新しい一歩がはじまりました



春のやわらかな風に包まれる中、入学式を迎えられたことをうれしく思います。ご入学された皆さん、そしてこれまで成長を支えてこられたご家族の皆様、本当におめでとうございます。

この日を迎えるまでには、期待とともに不安もあったことと思います。日々子どもたちと関わる中で、ご家庭での温かい支えが、今の姿につながっていることを感じています。

本年度は、小学部2名、中学部2名、高等部1名の新しい仲間が加わりました。入学式当時は緊張した表情だった新入生も、数日が経ち、少しずつ学校の雰囲気慣れ、笑顔が見られる場面も増えてきました。

これからの学校生活の中で、一人ひとりが自分らしく歩んでいけるよう、教員一同、支援していきたいと思えます。

1学期の主な行事予定

4月 20日(月) 春のおはなし会
24日(金) 参観懇談・PTA 総会
5月 12日(火) 開校記念日
14日(木) 児童生徒会役員選挙
19日(火) 春の自衛消防訓練
21日(木) 全校集会
27日(水) 交通安全教室
6月 8日(月) 振替休業日
13日(土) 第74回運動会
15日(月) 休業日(振替)
25日(木) ~26日(金) 宿泊研修
(中学部)

7月 3日(金) 社会見学(小1・2)
6日(月) 前期児童生徒会総会
16日(木) ~17日(金) 宿泊研修
(高等部)
24日(金) 1学期終業式・参観懇談

第74回運動会のお知らせ

日時：6月13日(土)
開会式 9:15~
閉会式 11:55~
場所：本校体育館



学校ホームページ